

6月末の人口	
世帯数	558世帯
男	704人
女	693人
計	1,397人
(馬路)	1,029人
(魚梁瀬)	368人



広報 うまじ

平成27年7月1日発行
 第一三五号
 発行所 馬路村教育委員会
 印刷 安芸印刷



(しょうぶを糶に泥落とし)

泥 落 し



「これや、これや、今日ぞね」
 「静ばあさんくの前のしょうぶの」
 「わかつちゅうかね。泥落としぞね」
 泥落し。
 慰労を兼ねたお客のことだという馬路村は、昔から田植えをするのが難事だった。田植えをするのに手まがいをしていた。
 手まがい(ゆい)。
 隣近所がたすけあって、労力の提供をすることである。
 影地区では、このようにちよくちよくおばさん達が集まって、家のこと、嫁・孫のことなど世間話に花をさかせている。
 昔からの風俗、習慣をいつまでも伝えていきたいものである。

今月のスポット

- ＝ 1 月 ＝
- 1日 体育始め（魚梁瀬）
 - 2日 成人式・体育始め（馬路）
 - 8日 四校始業式
 - 10日 婦人・高齢者講演会
 - 12日 金林寺厄除け大祭
 - 20日 村制施行100周年記念式典
 - 27日 村民駅伝競走大会
 - 30日 講演会（商工会）
 - 31日 森林山祭り
- ＝ 2 月 ＝
- 6日 文化財防火訓練（金林寺）
 - 11日 第38回県下市町村対抗駅伝競走（23位）
 - 18日 第39回衆議院議員総選挙
 - 25日 中芸地区子ども会駅伝
 - 27日 森林・農協総会
 - 28日 やまびこ親子読書会
- ＝ 3 月 ＝
- 3日 ひなまつり発表会
 - 4日 青年視察研修（龍馬歴史館外）
 - 6日 社会教育委員会・公民館運営審議委員会
 - 9～15日 3月定例議会
 - 12日 たこあげ大会
 - 13日 菓箱かけ
 - 15日 同和教育講演会
 - 17日 馬路中学校卒業式
 - 18日 魚梁瀬中学校卒業式
 - 19日 健康づくり推進委員会
 - 20日 馬路小学校卒業式
 - 22日 森林鉄道講演会
 - 23日 魚梁瀬小学校卒業式
 - 24日 魚梁瀬保育所卒園式
 - 25日 村民賛歌発表会・コンサート
 - 27日 馬路保育所卒園式・馬路婦人会総会
 - 28日 写友うまじ会講演会
 - 29日 村長と青年の村政座談会
 - 31日 うまじ温泉改修オープン
- ＝ 4 月 ＝
- 1日 村観光開き
 - 2日 営林署安全祈願祭
 - 6日 村内保育所入園式
 - 7日 村内小・中学校入学式
 - 12日 村内校長・教頭会
 - 17日 馬路体育会総会
 - 19～20日 総合検診
 - 21・25日 職域ソフトボール大会（優勝 ニチフ端子）
 - 28日 馬路PTA総会
- ＝ 5 月 ＝
- 15日 村内教育研究会総会
 - 21～22日 職域卓球大会（優勝 強球会）
- ＝ 6 月 ＝
- 4日 中芸教職員体育大会
 - 10日 村内一斉清掃
 - 18～20日 部落対抗バレーボール大会（優勝男子影A女子影）
 - 24日 馬路村あゆ友がけ選手権
 - 25日 同和教育推進講座（第1回）
 - 26～28日 6月定例議会

フォト・フォーカス



↑ 1月20日 機関車里がえり



↑ 2月6日 文化財防火訓練



↑ 2月28日 やまびこ親子読書会



↑ 4月21・25日 ソフトボール大会



↑ 6月18～20日 バレーボール大会

村内あちらこちら

むらおこしへ

走れ！森林鉄道

馬路村むらおこし事業
実行委員会 清岡博基

「ふるい馬路村は、すべて森林鉄道に結びついていた。海岸の町から半日がかりで、物資と文化がガタゴトと運ばれてきた。少し雨が降ると、軌道に土砂が流れ込んで不通になるし、客車の中は話し声も聞こえない。それに、生命の保証もしかねると言う物騒なものだったが、馬路村にとって命の綱であっただけに、尽きぬ愛着が残る。子供達は、大きくなったらガン（ガン

リン機関車）の運転手になるんだ、と胸を張っていたものだった。」

私は、ある写真集に載っていたこの文章が好きである。

現在馬路村では、今年から本格的に森林鉄道の復元運動が進められようとしており、この機会に四回の連載予定で、魚梁瀬森林鉄道の歴史、これまで復元運動の経過、これからの取り組みなどを紹介させていただき、この運動へのご指導とご協力をいただきました。

森林鉄道を語る会

全国でも有数の規模を誇り、地域住民にとって切っても切れないものであった魚梁瀬森林鉄道も、廃止になってから三十年近い年月がたち、森鉄の思い出が遠い過去の事となりつつあった。

今回、この森林鉄道が大きくクローズアップされる事になったのは、一昨年の五月に、むら

おこし実行委員会が開催したシンポジウム「森林鉄道を語る会」からである。

このシンポジウムには、高知営林局OBや機関車製作者、森林鉄道ファン、それに地元住民が百名近く集まり、森林鉄道の思い出を語り合った。話が進む内、森鉄に寄せる熱い思いはいやが上にも高まり、語る会が、走らす会になり、この事が森林鉄道復元運動へのきっかけになった。

現在復元運動は、魚梁瀬丸山公園に置いてあった、森林鉄道機関車し六十九号の修復を行い、魚梁瀬丸山公用地に走らす運動へと進みかけている。

森林軌道の はじまり

森林鉄道の発祥は、津軽森林鉄道（明治四十二年竣工）である。

当時、高知大林区署（現高知営林署）では、日露戦争の戦利品を使って、明治四十年に馬路小林区署（現馬路営林事務所）の、安田川山林道に軌道を敷設した。引き続いて、同四十四年には馬路から田野貯木場までを開通した。

この時の木材の運搬は、トラックに丸太を積み、勾配を利用して乗り下げを行い、帰りの空

車は、犬などを使っての引き上げであった。

大正八年には、馬路―石仙間が開通し、待望の田野―馬路―久木―石仙間の幹線が完成し、魚梁瀬森林鉄道のスタートを迎えた。

ちなみに森林鉄道とは、蒸気機関車が、列車編成で走る林道のことで規定されていて、森林軌道とは別々されていた。

森林鉄道

発足

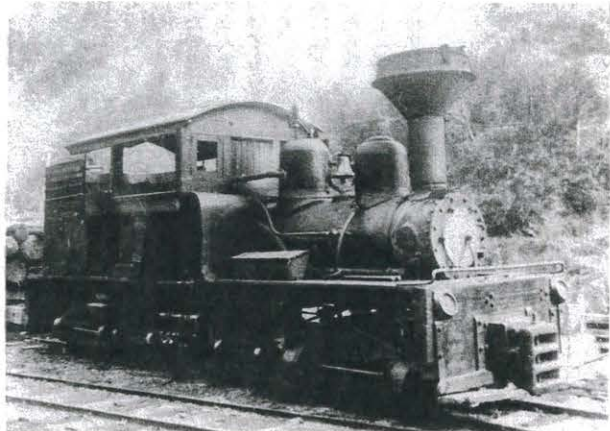
大正十年、土讃線よりも早く、四国でも二番目の汽笛を響かせて走ったのは、シエー式蒸気機関車だった。

この機関車は、大正八年に、津軽森林鉄道で使っていたものを六万円で引き取った。

組み立て図面がないため、組み立てに手間取り、試走にこぎつけるまでに、一年半かかってしまった。

試運転を経て本番。だが、路線で最も障害になっていた釈迦ヶ生―久木トンネル間の、逆勾配を實際走らしてみると、馬力があるはずの歯車式のシエー式機関車だったが、スピードが遅くて人の歩く程度、燃料が新だから、火の粉が飛んで山火事をおこす。おまけに胴体が長いので、脱線しやすいと言う欠点があった。

あまりの鈍足に「アメリカ牛」のあだながつき、結局、一年二カ月でピストン式の蒸気機関車にとって替わられた。



シエー式蒸気機関車

村政座談会

未来への 提言

村長 西野 眞司
産建課長 岡田 元生

「一、三十年後には、必ず皆さんが確実に村を背負っていないてはいけません。そのためには、村の実情なども勉強して、地域の指導的立場となる、実践力のある青年になつてもらいたい。」



今回、両青年団主催により、村長を囲む座談会を開催し、村長から、村の概要説明、提案を受けました。
そこで、参加者の意見・要望をまとめてみました。

司会 中川万士

青年団出席者 写真右から
吉松正博(24 岩城組)
皆津宏晃(26 湯浅建設)
五百蔵浩二(19 魚梁瀬産業)
岡野幸平(28 魚梁瀬石油)
上総りさ(20 役場魚梁瀬支所)
山崎 出(25 産建課)
乾 公栄(21 ニチフ端子)
清岡信一(19 農村工業所)
清岡 巧(21 ニチフ端子)
八木浩二(19 岩城組)
木下彰二(24 総務課出納)
伊場公彦(21 ニチフ端子)
西山敦史(20 岩城組)
中屋博義(35 ニチフ端子)
南 真紀(23 柚子集荷所臨職)
尾崎京子(24 役場臨時職員)
尾崎真由美(25 ニチフ端子)
清岡ひとみ(21 ニチフ端子)
岩城美由姫(27 教育委員会)

司会 それでは、村長からの村の概要説明、提案に対してご意見や要望をどうぞ。

吉松 青年団の補助金が、両団で十四万円ではちょっと厳しいかなと思います。それから、活動資金作りで困る事業はないですか。

村長 三月議会でも、もつと青年を大事にせんといかんで、補助金を上げたらと言声もできました。しかし、PTA、婦人會も同程度で補助しています。青年団も上げたきこもそこも……という事になつても困るし、補助金は、なかなか難しい問題です。

ただ、大きな行事等企画した時などは、それなりの補助金も考え、援助できる部分があると、思いますのでご了承ください。

課長 事業をして資金作りの件ですが、現在も草刈りや側溝の泥上げ等を、団体にやつてもらっています。

皆さんも、暇を作つて作業をしてください。一度、役場へ話にきてくれれば相談に乗りますのでよろしく。

吉松 村行事の参加については、できる限り参加しようという事になっています。要望ですが、各職場の事業主に、村長から口添え願えたら出やすいのでお願いします。

村長 出来るだけその様にし

ています。なま 団長から私なり助役なりに言つてください。この間の村制百周年の時も、皆が是非と言つてくれたが、中には「行け言つても行かんが」と言う人もおつたよ。……まあどの職場もという訳にはいかないが、大半が若者の参加をという事で協力してくれています。

今後も、その都度お話をしていきたいと思つています。
皆津 大体、吉松団長が質問してくれましたが、もつと遊び場というか、娯楽施設が地元であれば、わざわざ下へ走らんでも……と思う事がよくある。

それと、僕個人のごとで済みませんが教えてください。
僕は、魚梁瀬で生まれ育つたが、魚梁瀬の人間でない。親父が退職すると住宅に困る。それで、村営住宅を借りたいと思つているが、単身はいかんと聞いた。何とか融通をつけてもらえないかということだ。

村長 まあ、公式にはどうか知らんが、半年待たら嫁さんをもらうという事だ……(爆笑) 実際、話はしてないね?

皆津 してません。

村長 ご希望に添えるようにしたいと思つています。補助事業には、そんな制約が色々あつてね。それから、娯楽施設については何が良いかね。この前テレビでアーチェリーをやつていたが、

考える余地がありそうだ。皆で智慧を出し合つて、馬路でも出来るという物があれば、是非聞かせてほしい。

課長 現在、魚梁瀬にテニスコート二面とゲートボール場が出来ています。支所と相談し、使用して結構です。

それと、ヘラブナを沢山放流したところ、大阪当りからも問い合わせがありました。皆さんも始めてみたらどうですか。でも食べる釣りではないので、釣りのマナーとして守つてくださね。

皆津 わかりました。それと町の家族連れの友人に、魚梁瀬に遊びに来んかえと言えば、行くはいいけど家族で楽しむ所がないと言ふ。山を見るばあやとよく言われる。

一日中、ゆつくり遊べる子どもを対象とした遊具施設が欲しい。大人は何でもなる。

ミニゴルフ何かはどうですか。手軽に遊べそうな物を作つてほしい。お願いします。

岡野 魚梁瀬に若者が少ないし、ずっと住むにしても仕事場がない。それで魚梁瀬を離れたら帰つて来れない。
若者を確保することを何か計画しているか、計画があれば、何人位確保できるかを聞きたい。

村長 頭が痛いな……、実を言うとな。具体的には。ただ、



最近村や一般の有志に呼びかけ、馬路ミロクという会社を作りました。それと、小径木の加工場が忙しくて、募集したがなかなか来てくれない。それなら誰でもという訳にはいけないが相談には乗ります。

岡野 結局、来てくれんという事はそればあ魅力がないことですか。

村長 まあ、そうかもしれないが、皆に魅力があるようには出来ない。大きな企業が地元へ進出してくるのは、今の状態では難しいし、逆に来てくれているかという問題もある。

ここにニチフの職員が多くいるが、将来的には規模を大きくしていきたい。

人が沢山来てくれたら、自然と産業が発展するし、またその様にしむけていく必要もある。魚梁瀬では、縁あって森林鉄道も走らせ、温泉も出来るし、将来的には博物館の物を作ろうと思うし、少し足を延ばせば千本山があるので、森林浴に浸っても良いと思います。

司会 女性の方も何か。

清岡 青年団でスポーツをしています。バレーボールなど少ないし、運動用具をもっとそろえてもらいたい。

五藤 ある程度は当初にそろえる様にしている。少ない分に

ついては買ひ足します。また、色々な用具をそろえ、施設の充実に努める様にしています。

清岡 グラウンド・ゴルフなども、自由に使っても良いですか。

五藤 はい。馬路、魚梁瀬に十八人分ずつあるので使用してください。

清岡 馬路で交流会をやった時、今度は魚梁瀬へ呼んでくれるという話はどうなりました。皆津 是非やりたいので、段取りしてお知らせします。

(ここで少々雑談あり。それから、湖上コンサートの思い出や、森林鉄道復活に向けての取り組みなどが話された。)

南 私が幼い時は、青年団が頑張っていて神祭とか、納涼祭がすごく楽しかった。若い人の活力をひしひしと感じた。その青年団が復活したのがすごくうれし、帰村する者の励みにもなると思います。

まだまだ村の情勢もわからないですが、徐々に勉強していきたいと思っています。

村長 青年団で、ログハウスの作ってみませんか。

課長 是非実行に移してもらいたい。林業青年クラブでも話があったが、色々支障があり、立ち消えになっている。

吉松 計画しようか。
村長 一年計画で、自分達の

手で。村も協力をしたい。

吉松 考えておきます。

木下 団が出来て間もないが、安田あたりと交流したいな。

村長 隣の町や村と付き合うのも大事だよ。

吉松 わりとパツと集まるし、それだけやる事がないか(笑)。

中屋 十九歳の時、村へ帰って来て青年団に入った。当時の団長はもっちゃん(東台吉吉氏)で、村外の行事等よく連れていかれた。二十名を越える団員がおったので、毎晩誰彼となく飲んで、村外の者も自分の家へ泊まらせたりして、朝まで語り合うこともしばしばだった。

お互いの交流を深めた団活動は、非常に有意義であった。

課長 ちよつと提案があるけど。ふるさと創生事業に海外研修助成金というのがありますが、海外から見た馬路村、いや日本はという広い視野を持ってもらいたい。それと、何か活動や事業をした後、「おい、だれたき飲みか」と言うのか「だれたき飲み」との違い。飲む事ばかりが良いとは思わないが、心も打解けて時間を忘れて話込むのも楽しい。これが、自分の提案と考えて

司会 もう少し時間がありますのでどうか。

伊場 体育館を直してほしい。
中川 屋根の塗装工事をしま

す。また、不備があれば業者に見てもらいます。

吉松 グランドは、土を入れて良くなったが、ネットはどうするのか。

五藤 県の事業に申請しています。六月議会に補正し、早急に対処する予定です。

山崎 馬路の団はいいですね。魚梁瀬の団が復活した時、二十名位いたが、現在九名。でも、フェスティバル等の行事で頑張っています。ぜひ、応援に来てください。

五藤 最後に、女性の方に地元永住について質問。

南 今のところは、一年間馬路にいますけど。

尾崎真 二十五歳になりますけど、馬路にいい人がいたら、結婚してもかまわない。

清岡 いい人がいれば……

司会 大変ありがとうございます。村長、最後に一言。

村長 若者と話がしたくてたまらなかつた。実現できて大変うれしく思います。

色々解決しなくてはならない問題も沢山ありますが、最初に言ったように、若者が気にいって村に定住することを前提に考えています。これからも、皆さんと話し合っと思っていきますので、遠慮なしに言ってください。皆さん、今日はどうもありがとうございます(拍手で終了)

アメリカ農業

視察研修記

産業建設課長 岡田 元生

馬路村では、初の海外視察研修として、県の企画で行われた農産物の視察団の一員として、岡田課長が参加した。今回の視察は、戦前から農業移住された二世、三世の方々の農園や、大規模な農場を視察した。また、ロサンゼルスでの高知県農産物フェアでは、南カリフォルニア高知県人会の方々の大変な協力を得て開催された。その中で、カリフォルニア州での農業視察を中心に、二回に渡り報告します。



→ 広大な土地 (岡岡農場)

戦前から渡米され、戦中は農地を取り上げられたり大変な苦勞をされたと聞きました。日本人ならではの努力と忍耐で切り抜け、東部の大市场へ有利な時期に運び入れる農業が成功した。また、昨年病院に一千五百万円寄付されたとのことで、お国柄「利益は、一部を社会へ還元する」という姿勢は感心致しました。

最初の視察からビール、ジュース、寿司、ケーキ、果物まで用意して歓待していただきました。プール付きの家や、セロリ畑でメキシコ人労働者による収穫を見せていただき、アメリカ農業の企業的経営と、現場を見て大変勉強になりました。

崎岡農場

(野菜栽培)

ハリス牧場

(肉牛牧場)

軽飛行機付きのレストランを経営している牧場で、今回の視察で一番印象が強かったのは、カリフォルニアの広大さと、この牧場の、一目で十萬頭近い牛が見えたことでした。その牛を最初、遠くで見た時には、小さな家がつしり並んでいる様に見えた。飼料をあたる所が二十キロメートルもあり、一日中トラックで回っていたりしていた。

飼料工場等の大きさや、一頭当りの利益が一千五百円位であるが、数でこなす等まさに企業農業だと感じました。

長谷川農園

(オレング栽培)

おひとり、六十ヘクタールのオレング園の経営をしているが、農業機械は古い古い物を、自分で修理しながら大事に使用している。この畑の収穫は、契約しているサンキストから、会社の指定した日に巡遊される労働者が行う。

オレングの自由化が行われると、アメリカでもこの様な農家

“好評” 高知県農産物フェア

—課長も応援に—



が日本を含む大商社により、つぶされていくことがわかりました。またご本人は、九千万円で売りますよと言っておられたが、子どもが自立した後は、余暇を楽しむアメリカの風土と併せ、本心だと思いました。

ふと頭の中に、気候が温暖で雨が降らず、快適なここに住んでみたいと思つたものでした。

サンルイス

ダム頂水湖

雨量が極端に少ないカリフォルニアのこととは言え、一千六百キロメートルもの運河。その間にはダム、揚水ポンプや、魚

梁瀬ダムの三倍の貯水能力に揚水し、発電も行う頂水湖は、いかにもアメリカらしい大プロジェクトだと感じた。

また、この水をそれぞれの土地で家庭用、農業用水のみならず、レジャーや街路樹や芝生にまで、貴重な水を多目的に使う余裕はさすがだと思つた。

モントレー

野菜農場

広大な農場ではあるが、雑草がほとんどなく栽培されていた。一千万円もする自走でかん水するマシンがあり、砂漠での栽培は土地が肥よくな反面、大変だろうと思つました。次号へ

カナダを走った記

＝役場走友会＝

(スタンレーパークにて)



(あれらあ、なんなや。百姓ごとの忙しい時分に、陽が高いうちから阿呆みたいに毎日く走って)

(まっことよ。家の者も、もんよ。何と思うちゅうろ)

(けんど、どこぞ外国のマラソンへ行くがにあらんと)

などなどの言葉を背に受けながらの春夏秋冬。丸一年を走り通しての五月三日を迎えた。

ウ・ビ・ビ、ここ国際線成田空港北ウィングの出発ロビーに立つ役場走友会四人組。いや一人

不参加で、ここに居るのは三人の田舎者。その年齢や二十四歳、三十二歳、三十六歳の好男子ば

かり。六日に、カナダで開催される「バンクーバー・国際マラソン大会」への出場及び完走を目指して、まずは記念写真を一枚パシリ。

「しよう娘がよけおるねや。」

「五人ばあ、馬路へ連れていんだら表彰もんぞ。」など軽口をたたきながら、アメリカ西海岸ポイントランド行きの中の人となる。窓際から順にA君、H君、そして通路側にS君が座る。

機体を震わすごう音と共に、日本の地から浮き上がる。今までじっとしていた三人組。少しは余裕か「オイ、こねでほんまにマラソンを走らにやいかん

ったねや。」もう、いぬる訳にはいかんぞ。「四十キロメートルじやいうて死ぬるぞ」と談笑しているのもつかの間、向こうから何か荷物を積んだワゴン車を押して、ステューワーズ二人がやってくる。

ステューワーズをおじることはないが、いかんせん妙齢の金髪美人である。一つ前のシートに座る外人が、彼女から何かを受け取る。ワゴン車が五十七センチメートル前へ進む。金髪が、こちらを向いた。

「十△△××※……………」

「何言うたがなや。」「何んぞ飲み物をくれるがじやないか。」

そこで、英会話をしつかり鍛えたというA君、「コーヒー・ブリーズ」少し緊張顔でつぶやく。

彼女、ニッコリ「OK」と言うや、カップへポットの飲み物を注ぐ。A君、嬉しそうに手渡されたのはココアではないか。

ガツクリ。

しかし立ち直りも速く、「ビヤー」「ウイスキー」の連発で、食事二回を無事にこなし、九時

間を経て、軽い機体ショックと共に、初めてのアメリカへ今、立とうとしている。

タラップを降りながら、「左と右のどつちの足で、最初の一步を踏み出そう。」「けんど飛行機は落ちざったねや。」

ア カの入国審査と税関を通らねばならない。順番に並んでいる。H君、トイレに立つ。さて水を流すになって困った。丁度、そこへ五十歳ぐらいの日本人がやってきた。

「これ、どうやって水を流したらえいる。」

相手方、「……………××△※……………」

なんじや、日本人じやない。困っている、彼が流してくれたその間に、審査官の前へS君が立っている。

「アイ・アム・マラソン・ランナー……………OK?」

「ノーノー・ハウ・イフェクト……………」

「マラソン……………マラソン……………走る……………ユーOK?」

どうも、うまく話がかみ合わない。しやあない、ポケットから伝家の宝刀、英会話事例集の三十八ページを指で示す。

私は、○○○のためにアメリカを通ります。の意味を英語で印刷してある。○○○のところを指して、「マラソン」「マラソン」を絶叫調となった。

審査官も大変、本人も大変、後に並んでいる人も大変。結局根負けでOK。

さて、バンクーバー行きの搭乗までに一時間程ある。「何んぞやるよう。」「おう、行こう。」

空港内にあるバーへ寄る。四十歳ぐらいの気の好きそうなおばさんが、「……………××……………」と寄ってきた。もう心得たもの

「ビヤーツー、マティーニワン、フライドポテトワン……………」

三度目ぐらいにやつと通じた。やはり英会話はなじまない。

カウンタリーにいたテンガロンハットのアイビー(海軍)と、共に写真を写す。彼女がシャッターを押してくれた。

さて、もう一度機上の人となり、窓から外を眺めれば、高い山々は雪をかぶって、銀色に光り輝いている。ロッキー山脈の山並みに添って、北上しているのだ。いよいよ、カナダ・バンクーバー空港に降り立つ。

バンクーバーは高層ビルが立ち並び、カナダで三番目に大きい規模の都市である。

シャワーなどやって、街へ出てみる。

午後六時、陽はまだ高い。



→役場走友会メンバー



馬路村内

教員の異動

四月一日付で次のように異動が行われました。

転出された先生

(一)内は、馬路村での在職年数、および転出先

▼馬路小学校▲

○田中英子(3年・土居小)

▼魚梁瀬小学校▲

○福島雅子(7年・退職)

○小松博章(4年・穴内小)

○仙頭佳子(3年・中川内小)

▼馬路中学校▲

○野崎啓志(1年・椎名小)

▼魚梁瀬中学校▲

○山中理史(9年・安芸教育事務所)

○浜渦かおり(5年・安芸中)

○山沖浩三(2年・宿毛市母島中)

転入された先生

今年、新しく転入された先生および村内で異動された先生は次のとおりです。

よろしく願います。

▼紹介事項▲

- ①氏名 ②年齢 ③出身地
- ④前任校 ⑤出身校 ⑥職名・担任・教科
- ⑦趣味 ⑧抱負

馬路小学校



①柴原 顕一郎

⑧十六年ぶりの馬路村で、非常になつかしく思っています。児童数が減り、少しさみしい気もしますが、新たな気持ちで教育のために頑張ります。



①福島 佳恵

- ②26歳 ③室戸市 ④魚梁瀬小
- ⑤高知学園短大 ⑥養護
- ⑦編み物・手芸
- ⑧魚梁瀬小学校に一年勤務して、今年、馬路小に転任しました。

も少しわかってきました。今年もがんばりますので、よろしく願います。



①米田 まき

- ②25歳 ③安芸市 ④安芸第一小
- ⑤高知大学 ⑥一年生
- ⑦楽器をつつくこと。絵本を読むこと。
- ⑧毎朝流れるグリーンスリプスに感激しました。一年生といっしょにがんばります。よろしく願います。

⑧毎朝流れるグリーンスリプスに感激しました。一年生といっしょにがんばります。よろしく願います。



①下村 友美恵

- ②22歳 ③奈半利町 ④吉野小
- ⑤県医師会医療秘書学院
- ⑥学校事務担当 ⑦読書・スポーツ観戦・スキー(若葉マーク付)
- ⑧前任校・本年勤務校とも緑の自然に囲まれた環境で、仕事ができることをうれしく思います。

⑧前任校・本年勤務校とも緑の自然に囲まれた環境で、仕事ができることをうれしく思います。



①山崎 美砂

- ②24歳 ③安芸市 ④室戸小

⑦映画鑑賞・旅行
⑧美しい自然の中でのびのびと育っている子供たち。その子供たちとともに学べることをうれしく思います。この一年間、精一杯がんばりますので、よろしく願います。

その子供たちとともに学べることをうれしく思います。この一年間、精一杯がんばりますので、よろしく願います。

魚梁瀬小学校



①中山 香

- ②40歳 ③室戸市 ④室戸小
- ⑤四国女子大学 ⑥教頭・一・二年生 ⑦かな書道
- ⑧学ぶ意欲を育て、個性を生かす教育に取り組んでいきたいと思っています。



①山中 恵理子

- ②35歳 ③馬路村 ④馬路小
- ⑤京都女子大(短期) ⑥三・四年生 ⑦ピアノ・洋菓子作り
- ⑧これからの馬路村を担う子ども達に、基礎学力の定着を目指して、指導していきたいと思えます。

また、いつが来ても、自分を今より一歩高めようと努力する

ます。



①清岡 志津香

- ②42歳 ③馬路村 ④馬路小
- ⑤徳島女子大学 ⑥養護
- ⑥編み物・手芸
- ⑧子ども達一人ひとりと、じっくり接していきたいと思えます。



①村神 幹人

- ②37歳 ③南国市 ④吉良川小
- ⑤九州産業大学 ⑥五・六年生
- ⑦モーターボート、アマチュア無線など
- ⑧緑豊かな自然の中で、力強くなりたいと思っています。

馬路中学校



①樋口 和幸

- ②36歳 ③安芸市 ④羽根中
- ⑤日本大学 ⑥一年主任・理科
- ⑦釣り・寒蘭 エビネ蘭集め・酒(ビール好きです)
- ⑧子供と共に、全力で頑張ります。よろしく願います。

⑩写真は、かなり老け顔ですが、若いです。



①樋口隆徳

②32歳 ③安芸市 ④清水ヶ丘中 ⑤近畿大学 ⑥社会・技術・体育 ⑦磯釣り ⑧野球に、勉強に、元気のある生徒の育成を目指し、地元の皆様の期待に応えるよう、力一杯がんばりますのでよろしくお願ひします。

魚梁瀬中学校

郵便局だより



三月二十四日付で、魚梁瀬郵便局長が変わりました。新任の局長に手島邦一さん、前局長の伊吹衛章さんは、安田郵便局長となりました。

新任局長のあいさつ

魚梁瀬郵便局長に就任致しました手島邦一でございます。



①安養寺仁

②28歳 ③安芸市 ④吉良川中 ⑤中京大学 ⑥一・二年主任・国語・体育 ⑦磯釣り ⑧純朴で、素直な子供たちから色んな事を学びながら、共に頑張っていきたいと思っています。



魚梁瀬郵便局は、郵便事業、為替貯金事業、簡易生命保険事業などを通じ、皆様方に奉仕し、社会の発展、福祉の向上等に寄与させていただいておりますが、今後ともよりよいサービスを提供し、皆様方のお役に立ちたいと思っておりますので、何とぞ一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

前局長のあいさつ

魚梁瀬郵便局で、二十四年間

教育相談所

だより

自立できない子供と 子離れできない親

自立心のなさが自立つ

慢性型登校拒否

慢性型の登校拒否——保育園あるいは小学校低学年のころから、気分しだいで行ったり行かなかったりの状態が続き、中学生になって決定的になる——このようなタイプを、急性型に対して慢性型と呼んでいます。

お世話になり、このたび安田郵便局長に着任しました。



在任中は、地域住民の方々への暖かいご支援やご慈愛をいただき、本当にありがとうございます。

新任地においては、魚梁瀬地区での教訓を生かし、郵政事業はもとより住民サービスに努めていきたいと思っております。

これからも、なお一層のご指導、ご援助をお願い致します。

り、「欲しいものは何でも買ってあげる。お願いだから学校にだけは行って」と、わが子に懇願するお母さん。

子供のわがままを受け入れ続けていると——慢性型の子供の多くは「親のために学校へ行つてやっている」という意識をもつようになります。子供にとって「学校」は、親に対する強力な「武器」となるのです。

それが「中学生になって、これではいけない」と、ある時期親が急に厳しい態度に出ると、家庭内の暴力が起きかねません。子供にとっては、それまで何もかも受け入れてくれた親が、急に強い態度に出て、ことごとく拒絶するわけですから、驚きと、不満が一挙に爆発するので

す。これが、母親に対する暴力となつて、現れることが多いのです。

慢性型の登校拒否児に対する「治療法」としては、年齢や症状にもよりますが、わがままを受け入れられる環境から切り離すのが効果的です。

それにしても、幼児のころから年齢に応じた自立心を、育てるような心がけることが、何より大切ではないでしょうか。

資料「中学生のわが子とどう付き合うか」

年齢に応じた 自立心を育てる

「そんなに学校がいやなら行かなくていいよ」と甘やかした

馬路村の歴史と伝説



〈三〉

馬路の神々 ⑤

三宝宇賀神社

(三十五さま)

約四百年前、土佐郡土佐町地藏寺にある三宝山、高峰神社より分霊を勧請した神社で、三宝山に鎮座し、五穀の神様として農家の信仰を集めています。

氏は、朝日出、日浦、影、相名の四地区で、旧暦の六月三日、十一月三日、春、秋の例祭が現在もおこなわれています。

当人は、各地区とも廻り持ちで、当日は、祭物を背負って三宝山に登り、氏子も三三五五連れ立って参拝に訪れています。登山口には、観光施設、遊具等も整備されて、観光の拠点となっています。

東川の三宝神社も、同系の神様で、藩政時代に、土佐町、地藏寺の高峰神社より分霊を勧請した神社です。

この神社は、東川、影峯三宝

山に鎮座し、二百年近くもここで祭事がなされてきましたが、三宝山は余りにも高山であり、参拝人も少なくなってきたので、昭和四十七年、元比奈戸神社の跡地を買収し、移転奉斎し、現在に至っています。

氏は、東川、中ノ川の農家で、祭日は、旧暦の六月三日、十一月三日で、年に二回祭典がおこなわれています。

野神社 (野神さま) 影

この神社は、影地区、甫木段の人家から五十メートル位登った竹林の中に鎮座しています。

馬路村の野神社の総元の神さままで、この神社から各地区の野神さまへ分霊されているのです。野神さまは、牛馬守護の神様として、農家の信仰が特に厚かった神さまです。

祭神は、野土神、草の姫の神

です。

村人たちは、三月、五月、九月の節句を祭日として、洗米、お酒などをお供えしてお祭りをし、神位の高い神さまで、男性だけがお祭りに奉仕することができました。

女性は、神社へ近づくと許されませんでした。

現在、農業の機械化が進み、村内には牛馬が全然見られなくなりました。また信仰心も薄くなったこともあって、祠はなくなり、神社跡をしめす石くれがその面影を留めています。

もちろん、各地区に鎮座していた野神さまも跡かたもなくなくなっています。

●電話のご相談もお受けします

☎0888-25-0318(直通)

相談日：月曜日から金曜午前9時半～午後4時40分

◎専門の相談員が親身になってご相談に応じます

◎弁護士相談日：毎月第1金曜日午後1時～4時

無料

**交通事故
ご相談**

社団法人 日本損害保険協会
高知自動車保険請求相談センター

高知市本町2-1-6安田火災高知支店ビル2階(電停大橋通裏) 高知調査事務所内 ☎0888-25-0315

＝安芸保健所＝ あきマタニティ教室へのお誘い

(丈夫な赤ちゃんを産むために)

妊娠おめでとうございます。お身体の具合は、いかがですか。安芸保健所では、年1回の母親学級「あきマタニティ教室」を行います。あなたもぜひ参加しませんか。お友達をつくるチャンスにもなると思います。

月日	講師	時間	内容
9月12日 (水)	保健所所長	10:00～10:10	開講式(母子健康手帳・エプロン持参)
	栄養士	10:10～12:30	調理実習(昼食会)
	保健婦 看護婦	12:40～14:00	座談会(お母さんとなる日のために 母子手帳を手にとって)
9月20日 (木)	歯科衛生士 産婦人科医	12:30～14:00	お母さんの歯、赤ちゃんの歯 (ハブラシ・コップ持参)
	尾木伝六先生	14:00～15:30	さわやかマタニティ
10月4日 (木)	保健婦	13:30～14:00	おしめを縫いましょう(記念写真)
	安芸病院 助産婦	14:00～15:30	さあ、出産だ (お産の進み方・呼吸法)
10月11日 (木)	保健婦	13:30～15:00	赤ちゃんのお風呂、お母さんと育児
	保健所所長	15:00～15:30	閉会式(修了証書・記念品)

対象 安芸保健所管内の全妊婦
(経産婦も可)
場所 安芸保健所(安芸市矢の丸)
申込 教室参加希望の方は
8月31日(金)までに
安芸保健所(08873-4-3175)か
保健婦(4-2557)まで連絡ください。

中芸消防組合

発足二十周年記念式典

中芸五ヶ町村(安田町・田野町・奈半利町・北川村・馬路村)による組合消防体制発足二十周年記念式典が、二月二十八日、田野町勤労者体育センターで行われた。



しかし、定着した広域消防体制の必要性から、昭和四十五年四月、中芸消防組合として発足し、消防、救急活動を行っている。

中芸地区では、早くから五ヶ町村消防団をもって、中芸地区消防団を結成した。火災発生時には、消防の相互応援協定を締結して消防活動を進めてきた。

記念式典には、中芸五ヶ町村、消防署員、団員ら約三百人が出席し、山本展甫組合長、横田勲署長によるあいさつに続き、組合設立功労者に感謝状が贈られた。

本村で感謝状を受けられたのは次の方々です。(敬称略)

清岡 勉・岩城義喜
山崎公好・小松千歳
西尾晃一郎

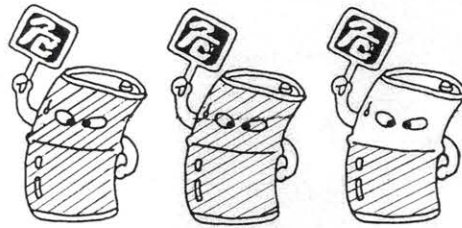
また、四月二十七日、県民体育館で開催された高知県消防大会で、本村で表彰、感謝状を受けられたのは次の方々です。

(敬称略)

消防庁長官表彰 尾原宗寿
日本消防協会長表彰 下司定幸
県知事表彰 岡野利幸・山崎雅朗・山崎 勉・手島敬介・手島照雄
県消防協会長表彰 山崎容臣・五百蔵卓三・五百蔵 尚・井上隆達
消防団員内助功労者 乾 玉見

中芸行政組合 火災予防条例を 一部改正

灯油なら2本と半分以上



別表のとおりです。
例えば、村民の方が自宅で灯油を五百リットル以上貯蔵する

個人の住居で危険物を貯蔵するとき、届け出なければならぬ規制がきびしくなりました。改正された基準の主なものは

別表

分類	対象物	旧基準	新基準
第一石油類	ガソリン シンナー	100ℓ	200ℓ
第二石油類	灯油	500ℓ	1,000ℓ
第三石油類	重油	2,000ℓ	2,000ℓ
第四石油類	オイル	3,000ℓ	6,000ℓ
動植物油類	食用油	3,000ℓ	10,000ℓ

場合は届出が必要です。五百リットルは、ドラム缶(一本二百リットル)二本半に相当します。なお、問い合わせについては、中芸消防署までお願いします。
☎088731812643

衆議院議員選挙の 投票率アップで

—村選挙管理委員会が表彰を受ける—

これは下記の数値を比較すると、今回は特に消費税問題等もあり、村民の選挙に対する意識の高まりが、投票率にあらわれ受賞となった。

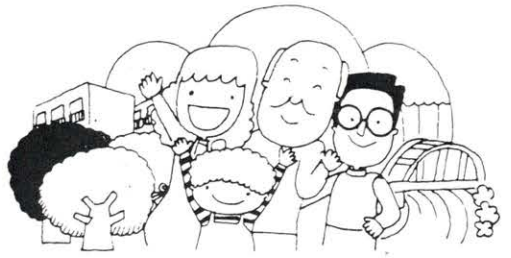
(県下で本村のみ)

しかし、前回の村議選の投票率には及ばないが、今後も、政治に自分達の一票が反映する意識をもちつづけ、いつまでも「政治意識の高い村」をのぞみます。

	馬路村選管書記	投票率
衆院選	S 55.6.22	80.20%
〃	58.12.18	81.60%
〃	61.7.6	81.24%
〃	H 2.2.18	86.58%
村議選	S 62.1.14	94.06%



つくるページ のひろば



村山佐織さんへの

手紙

前略 失礼致します。

その後相変りませせずお元気で
ご活躍のこととお慶び申し上げます。

先日の馬路村村制施行百周年
式典、大変お疲れ様でした。

貴女のさすがに手慣れた、そ
して馬路の血を受け継ぐ青年と
しての思い入れ十分の、巧みな
司会のお陰で、百年に一度の村
の式典が、盛大にかつ意義深く、
とどこおりなく終えることが出
来ましたことを心から嬉しく思
います。

また同時に、あの機会に、競
争の激しい本県報道界の第一線
で活躍しておられる花形キャス
ターが、本村出身者の縁につな
がる人であることを知り、私も
出身者の一人として、とても誇
らしく感じましたことをお伝え
しておきたいと存じます。

同封にて、あの時写させてい
ただきました写真一葉送らせて
いただきます。我ながら良く写
っていると思いますので、アル
バムに収めていただいたら大変
嬉しく思います。

当日のことを少しお話しさせ

て下さい。

式典終了後、私が会場から外
へ出ますと、一人のご老人が後
に続かれました。

最初、そのご老人も参会者の
お一人だと思つて気にも止めま
せんでしたが、会場の外で妙に
落着きなく、人待ち顔で日向に
たたずむ姿を見ていて、ふと貴
女の先程の挨拶のことを思い出
しました。

そして、もう一度そのお顔を
拝見すると、随分昔にお会いし
た、確かに見覚えのある、私の
幼な馴染みのお父さんのよう
でもあります。それで近寄つて話
しかけてみました。

「村山のおんちゃんじゃないで
すか？」

すると、おんちゃんはニッコリ。
「お孫さんが立派になって、大
きな仕事をやり終えて、おん
ちゃんも鼻が高いねえ。」

そう申しますと、おんちゃんは
コックリとうなずいて、誇らし
そうに、少し恥ずかしそうにし
ていましたが、その両ほほには
もう白いものが光っていました。

おんちゃんは、無造作にほほ

の涙をぬぐいながら、私の問う
ままに、貴女がご自分の三男の
娘さんであること、昔はどの家
も沢山で子育てに苦労された
こと、そして私の同級生で、一
番下の息子さんは高知に出てお
られることなどを話してくれま
した。

貴女が会場から出てこられた
のは、それから間もなくのこと
です。村山のおんちゃんは、慎
ましやかではありましたが、隠
し切れない満身の喜びを笑顔で
表し、貴女を迎えて何か二言三
言話されました。

その時のおんちゃん笑顔、
そして二人が寄り添い語りあう
光景は、私にとってはとても忘
れ難い、感動的なものでした。
それでご無理を言つて、お二
人の写真を撮らせてもらった次
第です。

佐織さんは、馬路で生まれ、

育つた訳ではないですから、詳
しくはご存じないかと思いますが、
貴女のおじいさんの住む村、
馬路は、林業の村、ダム建設中
の村として、つい三十年程前ま
では、かなりのにぎわいを見せ
てくれました。

馬路地区だけでも二軒の映画
館があり、パチンコ屋やその他
の商店も結構バラエティーに富
んでいて、毎日定時に安田から
上がってくるガソ（先頃複製さ
れた森林機関車のことです）が
着くと、大勢の乗客と共に、様
々な商品もおろされたものでし
た。

子ども達も当時は結構多く、
ガソが着けば歓声を挙げて迎え、
時にはガソそのものを遊び相手
にして、線路にカメラを敷い
て運転手をおどろかして楽しん
だものです。

百周年を迎えた今、馬路村は



みんなで 村民



人口千五百人に満たません。若い者は、私も含めて多くが街に出て、式典が行われた学校も今では複式学級だそうです。寂しい限りです。

そういう状況の中で、村制施行百周年の記念式典が行われました。そして、馬路二世村民の貴女が、プロの司会者として成功裏に式典を挙行されました。時を超えて郷里の一大事に里帰りした村民。それを感激の涙で温かく迎えた祖父。

式典の中の貴女は、村を出ている、帰りたくても帰れない多くの出身者の代表であり、そし

て貴女を迎えたおじいさんは、村の百年、いや千年、万年を支えた村民の魂そのものであるように私には感じられました。

そのことを意図してか否か、貴女の招へいを決定され、記念式典を一層意義深いものとされた西野村長さん他村民の皆さんの演出には、心からの敬意を表させていただきます。

さて、村制百年を迎えた馬路村は、先程も申しましたように過疎という厳しい状況はありま

すものの、昨今、各方面でさまざまな活動を展開しています。開びやく以来の資源・木材に

手を加えて、様々な加工品を生み出す一方、新しい資源である温泉は各方面の好評を得て、多くの村外からのお客さんを引き寄せています。昨年は、東京で

開かれた全国物産展で、当村の柚子加工品が第一位となる快挙も達成致しました。

村を取り巻く状況は、今後とも厳しいことには変わりないとは思いますが、このように村に残って頑張っている多くの、貴女の血肉を分けた同胞がいるということ、を、どうぞ忘れないでいて

やって欲しいと思います。そして、貴女の担当する番組で、もし馬路の名が出てきた時には、他の土地名を読む時とはほんの少し違う心を加えて、原稿を読んで欲しいと思います。

声を大きくしたり、音声を変える必要はありません。貴女が特別の思いを「馬路」という言葉に寄せるだけで、見聞きしている村の人にはそのことが分かるはずですから。

私事ですが、TVキャスターの村山佐織さんが、馬路村の村山さんのお孫さんであることを知った日から、わが家は十八時からのKUTVニュースを止め、十八時三十分からのRKCニュースを見ることにしました。

私達の同胞であるキャスターが、今後も元気にはつらつと、時には水仙の芳しい香りを茶の間に振りまくように、ご活躍を続けて下さることを、心から期待し、お祈りしています。

どうぞお体に留意されまして頑張ってください。

同封の写真は、村制二百周年が馬路村で祝われる頃には、きっと貴重な一枚の写真になっているはず。大切に保管して下さい。

馬路のおじいさんには、貴女からどうぞよろしくお伝え下さい。

では、さようなら。

早々

平成二年二月吉日

馬路村一出身者より

村山 佐織 様
原文のまま

馬路・魚梁瀬

俳句会

善心

古文書を戸口に積みて黄水仙
白桃のつぼみ美し孫の顔

喜美栄

山里に帰りたくなる春深し
体重がまたふえている葱坊主

百合子

嘔りや百万遍の数珠の中
古時計を早める五月蘭

清子

手術日の近づいている春の月
青葉ただ中ひたすらに神に伏す

うた子

あるじ入院三色雀咲き誇る
笥の穂先を深す楽しさよ

千鶴子

平成の過疎をあらわに花の宴
五月雨や一息つきて糸通す

眸

森閑と椎は大方花ごぼし
残る花庫裡に二つの湯吞あり

雅子

鯉のぼり日の暮れやすき七十路
大き息一回二回四方若葉

麗山子

えびね蘭日の暮れぎわを父歩く
芽吹き野の墓域一灯点さるる



馬路村長選挙執行予定

告示日 7月27日(金)
投票日 8月1日(水)

スポーツ安全保険に加入しよう

保険料(年額1人あたり)

- スポーツ少年団、子ども会など中学生以下の子ども
のグループおよび文化活動、奉仕活動のグループ **360円**
- 老人のグループ(ゲートボールなど) **500円**
- ママさんバレーなどの地域スポーツグループ、高校
の運動部および大学・会社などのスポーツ同好会など **1,100円**

注/ほかに学生連盟、実業団連盟に所属する団体の加入も扱っています。

補償の内容 ※心臓マヒなどの突然死等に対し、見舞金が支払われます。

傷害保険	死亡・後遺障害 入院(1日につき) 通院(1日につき)	最高 1,400万円 4,000円 1,300円
賠償責任保険	支払限度額 対人 対物	10,000万円 500万円

対象となる事故

- グループ活動中の事故
- 往復途上の事故

保険期間

平成2年4月1日より翌年3月31日まで

お問い合わせは… 財団法人 **スポーツ安全協会高知県支部**
お問い合わせは… 電話 (0888) 21-4751

馬路村教育委員会
電話 4-2216

氏名	性別	年齢	死亡年月日	世帯主	続柄	部落
清岡 繁芳	男	76	2・5・4	繁芳	本人	影
山中 茂樹	男	92	2・4・11	巖	父	日浦
伊吹 環	女	90	2・4・23	幸一	養母	魚梁瀬
木下 市松	男	74	2・3・28	市松	本人	東川
小原 忍	男	57	2・3・19	忍	本人	魚梁瀬
清岡 磯美	女	91	2・3・2	津富	母	東川
手島 秀子	女	85	2・1・18	次雄	母	魚梁瀬

ごめい福をお祈りします

氏名	性別	赤ちゃん	続柄	生年月日	部落
父 清岡 哲也	母 綾子	美沙	長女	2・3・26	相名
門田 泰典	志麻	理良	長女	2・4・20	影

いっ出生おめでとうござります

＝保健室コーナー＝

家庭介護教室のご案内

家庭のだれもが手助けできるやさしい介護教室をひらきます。現在困っている方、またいつか来る日にそなえて学んでみたい方! お気軽に参加されませんか。

2人連れでおいでください。(1人でも可)
たとえば、夫婦・親子・兄弟・友人等で

日程と内容

日時	内容	講師
8月2日(休) 10:00~14:00	介護実習(洗髪・きがえなど) 歯の手入れのしかた	保健婦 歯科衛生士
8月9日(休) 10:00~15:00	介護実習(倒れた時の応急処 置~死後の処置など) おとしよりの食事(調理実習)	保健婦 栄養士

場所 安芸保健所(安芸市矢の丸)
申込 教室参加希望の方は

7月20日(金)までに

安芸保健所(08873-4-3175)か
保健婦(4-2557)まで
連絡ください。

役場職員の 異動

七月一日付で、役場の定期異動が次のとおり発表された。
()内は旧所属

- 平野隆志: 参事兼産業建設課長 (総務課長)
- 萩野 轟: 議会事務局局長 (住民課長)
- 岡田元生: 住民課長 (産業建設課長)
- 清岡博之: 住民課 (議会事務局局長)
- 清岡明德: 教育委員会 (産業建設課)
- 五藤寿史: 産業建設課 (住民課)
- 市川滋子: 住民課 (教育委員会)
- 上治堂司: 総務課 (総務課付)

- 山中 隆: 総務課長
- 清岡敬二: 魚梁瀬支所長 (魚梁瀬支所長)